

2024年(令和6年) 冬の交通安全運動
11月13日(水)~11月22日(金)

『だろう』より、『かもしれない』で、防ぐ事故

- ・橋の上、日かげ、トンネル、峠 路面凍結に注意
- ・『今、路面が凍結していたら・・・』と考え、運転を変えましょう

日没時間が早まります
歩行者・自転車の見落としに注意しましょう

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》

- 「ぼ～っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう

～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

登別 信号のある横断歩道を渡っていた小1男児
乗用車にはねられ、病院に搬送

乗用車運転の男性、その場で逮捕

- ◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2024/10/25 (土)

25日午後2時15分ごろ、登別市の道道の信号のある横断歩道で小学1年生の男子児童が横断歩道を渡っていたところ、右から走ってきた乗用車にはねられ、病院に搬送され手当てを受けています。警察は、乗用車を運転していた男性容疑者を(72)過失運転傷害の疑いでその場で逮捕しました。

信号のない市道交差点

自転車側に、「一時停止」

自転車の男性、軽乗用車はねられ死亡

- ◇一時停止しないことほど、恐ろしいことはない◇
- ◇住宅街では、自転車側の一時停止に要注意◇

◇「一時停止」・・・高齢者、子どもの自転車は、止まらないかもしれません◇

2024/10/25(金)

25日午後1時50分ごろ、茨城県の信号のない市道交差点で、自転車に乗っていた男性(79)が、左から来た男性(77)の軽乗用車にはねられ、頭や胸などを打ち死亡しました。自転車側の道路に一時停止の標識があった。

乗用車が対向車線にはみ出し

観光バスと衝突

10数人の乗客が痛み訴え

- ◇デイ・ライトで知らせよう・・・自分の存在 はみ出し、正面衝突事故防止◇
- ◇自分は見えていても、相手は見えていないかも?!◇
- ◇だから・・・、「デイ・ライト」◇

2024/10/25(金)

25日午前11時ごろ、大分県で乗用車と観光バスが衝突しました。乗用車を運転していた女性(67)が腰を打ちドクターヘリで病院に運ばれましたが、命に別状はありません。50代から70代の乗客32人のうち10数人が頭を打つなど痛みを訴えているということです。現場は片側1車線の直線道路で、警察は乗用車が中央線を越えたとみて事故の詳しい原因を調べています。